



泉大津市市民活動支援センター

おづぷらざ

vol. 17

【発行者】NPO法人いずみおおつ市民活動ネット【発行日】2019年 年 6 月 15 日

発達障がいによりそつ社会へのとりくみ



第6回 まなび愛広場 市民活動団体の話を聞いてみんなで考える



▼外見からは 見えない障害 ▲

最近、テレビの特集などでとりあげられることも多くなった発達障害ですが、文部科学省の調査によれば、小学校、中学校で学習面や行動面でいちじるしい困難を示す児童や生徒の数はおよそ60万人で、これは1クラス30人のうちで2人いる計算になります。

しかし、この障害は身体障害などとは違って一見だけでは見えないため、社会的にはまだまだ知られていない障害だといえます。

今回の「まなび愛広場」は、そんな発達障害のある子どもとその家族をサポートするNPO法人チャレンジ・クラブの生谷代表から、活動の取組みを聞いて、障害への理解を深めるとともに、障害を持つ人への配慮について話し合いました。

▼みんなと見え方や 聞こえ方がちがう ▲

最近の脳科学研究や当事者への聞き取りから、発達障害のある人は、「生まれつき独特の世界の見え方・聞こえ方」をしているケースが多いことがわかってきました。

今回は発表の中で、その見え方や、感じ方の一端を知るための体験ワークを行い、発達障害者が感じている不自由さを疑似体験しました。

▼どのように接したら いいのでしょうか？ ▲

発表後には、参加者と活発な意見交換が行われました。

中でも、子どもの問題行動への対応に関して、「原因が子どもの性格によるものか、障害の特性によるものなのかはわかりにくいケースも多いのですが」といふ質問に対して、「たとえ問題行動の原因が障



チャレンジクラブ代表
生谷 直美さん

害によるものであっても、障害があるからといってすべてが許されるとは考えていないので、やはり行動の制止は必要です。ただ、行動を制止する言葉が、障害者に理解できない言い方になっていくのかもしれないので、声かけの方法を意識することも必要で、いずれにせよ、そのまま問題行動を受け入れる必要はないのです」と考えを述べ、「注意ではなく、「こうする」といいよ」という言い方で示すことも大切」というアドバイスもありました。

▼「この子たちがやがて 社会を変えていく」 ▲

子どもたちは、わざと大人を困らせようと思っているわけではなく、脳機能の障害による特性によるものです。

やがて、この発達障害の子どもたちが成長した時に、団体活動に参加し、自身の経験から「分かりやすい声かけ」などについて教えてくれることで社会が少しでも変わるなら、これほど嬉しいことはないと思います。

泉大津市茶華道連合会 泉大津市民お茶会

4月5日に、大津神社境内で、泉大津市茶華道連合会による「泉大津市民お茶会」が泉大津高校茶道部の協力を得てにぎやかに行われました。

このお茶会は、11月4日（月）に助松神社で、12月14日（土）に曾禰神社で、いずれも午前10時から午後1時

まで行われる予定です。豊臣秀吉の「北野の大茶会」ならぬ、「泉大津のプチ茶会」にでかけてみませんか？

つばさ国際交流クラブ

身近な国際交流から始めましょう

現在、泉大津市には、約1,300人の外国人が住んでおり、国籍順に並べると、韓国・朝鮮、ベトナム、中国、ブラジル、インドネシアなどになります。

昨年度、つばさ国際交流クラブでは、泉大津市に多く住みながら外国語の中でもあまりなじみがないベトナム語とポルトガル語の体験講座と交流会を行いました。

なかなか難しい言語でしたが、それぞれネイティブの先生を招いて、国や文化のことなども聞くことができ、ベトナムやブラジルがより身近になったような感じがしました。

このような国際交流に関心のある方は、私たちの活動に参加してみませんか？ 興味がある方は、ご連絡ください。

連絡先メールアドレス wingintl-2018@yahoo.co.jp

北公民館サポーターチーム 「楽しく学ぶ会」

北公民館サポーターチームは、北公民館を核とした地域コミュニティづくりを目的として活動しています。

主に北公民館のイベントに協力する一方、各種団体と協力しながら、独自のイベントも実施しています。

今回、その活動の一環として、5月25日に「和歌山大学岸和田サテライト友の会」、「泉州らへんでオープンデータとGISを楽しむ会」と協力して「子どものパソコン体験」を開催しました。

「楽しく学ぶ会」では、この他にも地図データ、「オープンストリートマップ」を利用したまちづくりへの取り組みや、「電気とモーターの仕組みの勉強会」なども開催しています。

興味のある方は、下記Facebookをご覧の上、ぜひご参加ください。

<https://www.facebook.com/anatamowatasimokitakouminkan/>

2019年
3月31日
ステージ発表
(名称一部略)



アンサンブル・ルミエール



紙芝居みずすまし



CAPいずみ



絵本の会ぼっかぼか



アルハンブラギタークラブ



リアライズ



いきいき詩吟クラブ



泉大津市空手道連盟



音楽サポートネット音結



カナリアクラブ



パネル展示

第4回 おづぶらざフェスタ



体験コーナー

泉大津点字サークル「にじ」
自然エネルギー市民の会
つばさ国際交流クラブ
HAPPY 筆文字パステルアート

平成27年に始まった泉大津市の市民活動団体がその活動を一堂に会して発表する祭典「おづぶらざフェスタ」も今回で4回目となりました。途中、平成29年度からは、テクスピア小ホールでのステージ発表・体験コーナーに加え、隣接する織編館ギャラリーでパネル展を独立開催して展示期間を6日間に延長するなど、より多くの市民に活動を紹介する機会を増やすことに取り組んできたものです。

今回開催・出演の皆さん、ご協力ありがとうございました。次回も、力作の展示や熱演で最高のパフォーマンスを発揮していただくことを期待いたします。

おかげで、今回は開催期間中の来場者も約1300名となり、ますます華やかさが増してきたように感じます。

ナール4団体と過去最多であったことで、パネル展は展示スペースがすべて埋まり、ステージ発表も一団体あたりの出演時間を25分から20分に短縮して実施するなど、スペース、時間共に満杯の状態、運営側のセクターも調整にうれしい悲鳴を上げました。

平成30年度 おづぶらざフェスタ参加団体 (50音順)

- | | | |
|--------------|---------------------|---------------------|
| 旭町自治会 | 泉大津点字サークル「にじ」 | つばさ国際交流クラブ |
| アルハンブラギタークラブ | NPO 法人おづ自然エネルギー市民の会 | 特定非営利活動法人 GAP いずみ |
| アンサンブル・ルミエール | NPO 法人音楽サポートネット音結 | 特定非営利活動法人 リアライズ |
| いきいき詩吟クラブ | オカリナキャロット | 南海中央美化の会 |
| 泉大津市音楽家協会 | 楽ちよ弾 | HAPPY 筆文字パステルアート |
| 泉大津市介護者家族の会 | カナリアクラブ | 浜助松自治会 |
| 泉大津市合唱連盟 | 紙芝居ボランティアみずすまし | ファンシーカンパニージャズオーケストラ |
| 泉大津市空手道連盟 | こども体育あそび net. | ホンノワまちライブラリー |
| 泉大津市茶華道連合会 | 五月会 | 松下食育農業塾 |
| 泉大津市少年少女合唱団 | 自然エネルギー市民の会 | ミラクルウィッシュ |
| 泉大津市婦人協議会 | 手話サークル こひつじ | 緑化ボランティア協議会 |
| 泉大津市虫取町老人会 | | 輪をひろげる会 |



ステージ発表



五月会

泉大津市少年少女合唱団

ファンシーカンパニージャズオーケストラ

連続
講座

提案力UP!のためのプレゼンテーション講座

講師
鳥羽 博氏

昨年引き続き、今年もわかりやすいことで定評のあるアボットデザインオフィスの鳥羽博氏を講師に迎えて、団体の各種助成金応募や活動の提案に役立つ「提案力アップのためのプレゼンテーション講座」を5月19日と26日の2週連続で開催しました。

一回目は、個人の思いつきに複数の人によるアイデアを加えて企画書としてまとめるまでの過程と企画書作成のポイントをまとめた「企画編」、二回目は最近ビジネスの場で主流となっている「1枚企画書」を作成する「実施編」です。

どちらの回も作例を示しながら、ユーモアたっぷりにビジネス現場での体験も交えた解説とその内容の濃さに、参加者からは「私ではなく、これから社会に出る大学生の息子に聞かせたかった」、「自分の団体の現状を考えると耳の痛い指摘が多かったが、とても参考になった」など、早くも次の開催を待ち望む声が寄せられました。

お知らせ

おづぶらさの運営法人が変わります！

平成27年1月15日の開所から現在まで、おづぶらさは「NPO法人いずみおおつ市民活動ネット」によって運営されてまいりましたが、このたびセンターを運営する団体について4月1日から泉大津市が公募を行い、5月22日に開催された公開プレゼンテーションによる選考の結果、「特定非営利活動法人シンフォニー（所在地：兵庫県尼崎市）」が新たな運営団体となることが決定いたしました。

これに伴い、現行の「NPO法人いずみおおつ市民活動ネット」によるセンター運営は6月末で終了し、7月1日から新たに上記の法人による運営が開始されます。

おづぶらさの職員も変わることでありますが、センターの利用につきましては、これまでと同様にご利用いただけますので、ご安心ください。

至らない点多々ございましたが、これまでのお付き合いに感謝申し上げますとともに、今後の皆さまの泉大津市でのご活躍をお祈り申し上げます。

職員一同、また、どこかでお会いできるのを楽しみにしております。ご利用・ご協力、誠にありがとうございました。

[開館日] 木曜日～火曜日 午前9時30分～午後5時15分

[閉館日] 水曜日・祝日・年末年始

〒595-0025 泉大津市旭町22番45号 テクスピア大阪5階

[TEL] 0725(24)9016

[FAX] 0725(24)9017

E-mail oduplaza@outlook.jp

ホームページ <http://www.city.izumiotsu.lg.jp/oduplaza/index.html>

泉大津市市民活動支援センター
おづぶらさ